

障害者と住民 田植え交流



知的障害者授産施設などを運営する社会福祉法人「上州水土舎」（金谷透理事長）は17日、富岡市の水田で「第18回水土舎田植え祭り」を開き、施設利用者と保護者、住民、地元企業の社員らが田植えに汗を流した＝写真。

参加者は泥だらけになりながら水田に苗を手植えし、餅つきやカレーライス作りも行った。育った稲を収穫する「秋の稲刈り祭り」での再会を約束していた。

祭りは、地域と施設との交流の契機にしようと毎年行っている。

H29
6.17
田植え